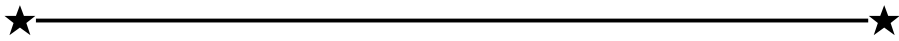






メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第169号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和6年9月27日



【今月のピックアップ!】

- ① 「たじまユニバーサルウィーク」(10/8~14)
- ② 「兵庫県こどものきこえ相談センター」を開設しました
【手話カフェ】
- ③ ふたつの世界を行き来する人たち
【イベント】
- ④ 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」へ兵庫県選手団を派遣します
- ⑤ 県内各地で  マルシェが開催されます!
- ⑥ ひょうご SDGs WEEKには、県庁で  (プラスぬくもり)マルシェを開催します!
- ⑦ 北播磨農福連携プラス! フェスティバルを開催します!
- ⑧ ユニバーサルなアートマッチング障害者芸術作品(絵画)の展示場所を拡大しています
- ⑨ ユニバーサル・アートギャラリーin 東播磨を開設します
- ⑩ 障害者芸術作品巡回展(宝塚市、養父市、淡路市)
- ⑪ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し
- ⑫ 兵庫県立美術館「コレクション展Ⅱ」

【お知らせ・募集】

- ⑬ パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE 夢プロジェクト 2024 FUN ラン&ウォーク参加者募集

- ⑭ 第16回スイーツ甲子園を開催します！
- ⑮ 城崎温泉にてインターンシップ開催！
- ⑯ 9月23日「手話言語の国際デー」のイベントが開催されました
- ⑰ 第2回及び第3回ユニバーサルなスポーツ施設検討会の開催
- ⑱ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ⑲ 障害者スポーツ出前講座のご案内
- ⑳ 視覚障害者 スマイルサポート講習会 参加者募集のご案内



【今月のピックアップ！】

① 「たじまユニバーサルウィーク」(10/8～14)

但馬地域で、障害者芸術巡回展や+NUKUMORI マルシェ、パラスポーツ体験会など、障害のある方を支援するユニバーサルな取組を集中的に開催する「たじまユニバーサルウィーク」を開催します。

[兵庫県／ユニバーサルな見てみよう・やってみようプロジェクト](http://hyogo.lg.jp)
(hyogo.lg.jp)

■日 程:10月8日(火)～10月14日(月・祝)

うち、10月14日(月・祝)を「たじまユニバーサルデイ」とし、集中的に各種イベントを実施

■場 所:養父市立やぶ市民交流広場
(養父市八鹿町八鹿538番地1)

■内 容:

・障害者芸術作品展<ホール展示室>

10月8日(火)～14日(月・祝) 10:00～17:00

※初日は13:00～、最終日は～15:30

・+NUKUMORI マルシェ<小路>

10月14日(月・祝) 10:00~16:00

・ユニバーサルな映画鑑賞会<ホール>

10月14日(月・祝)

[午前:一般児童向け] 開演10:45

[午後:知的・発達障害児向け] 開演13:30

映画:『映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ』

料金:ひとり500円(3歳未満無料、当日精算)

※申込受付中!



専用申込フォーム

・パラスポーツ体験、パラスポーツ交流会<芝生広場等>

10月14日(月・祝) 11:00~16:00

・みんなで手話! in やぶ<大会議室>

10月14日(月・祝) 10:00~16:00

■お問い合わせ

県福祉部ユニバーサル推進課

TEL:078-362-4090/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

②「兵庫県こどものきこえ相談センター」を開設しました

県こどものきこえ相談センターでは、こどものきこえに関するさまざまな相談に応じます。

- ・新生児の聴覚スクリーニング検査で要精密検査といわれたけど、どうしよう?
- ・補聴器、人口内耳はつけているけれど、学校でうまくやっていけるのかな?
- ・きこえない子、きこえにくい子はどんな制度がつかえるの?

経験豊富な言語聴覚士(ST)がお話を聞いて、病院、学校、役所、福祉施設など適切な機関と連携します。お気軽にお子さんのきこえのお悩みをご相談ください。

■相談できる方

家族の方やご本人であるお子さん、学校の先生など、どなたでも相談いただけます。

身体障害者手帳所持等の要件はありません。相談は無料です。

■場 所

神戸市灘区民ホール2階(県立聴覚障害者情報センター内)
(神戸市灘区岸池通 1-1-1)

■曜日・時間

毎週火曜～土曜、9時～18時(祝日、年末年始を除く)

※相談は予約制です。

■お問い合わせ

TEL:078-600-0556/FAX:078-805-4192

【手話カフェ】

③ ふたつの世界を行き来する人たち

9月20日から全国で「ぼくが生きてる、ふたつの世界」という映画の上映が始まっています。この映画の主人公「大ちゃん」は、聴覚障害のある両親から生まれました。母は生まれつき重度の聴覚障害で、日常生活では手話言語で会話をしています。大ちゃんはお母さんが大好きで、幼いころから、家庭内では母と手話で話し、母が耳の聞こえる人と話すときは自然と通訳をしてきました。

けれども、大きくなるに従い、お友達のお母さんと比べて違うところを「普通」ではないと思うようになります。周りの人からかけられる言葉、視線、表情などにいら立ちや不安、悲しみを感じ、葛藤しながら育っていきます。誰かにお母さんが傷つけられるのを見たくない、守りたい一心から、母に「学校に来てほしくない」と言ってしまう、そのことで自分が母を傷つけてしまうことになる複雑な様子などが美しい映像で語られます。

聴覚障害のある親から生まれた、聞こえる子どものことを CODA(コーダ)といい、この手話カフェでも令和 5 年 2 月号と 3 月号で取り上げました。令和 5 年 2 月号では、CODA は聞こえる人と聞こえない人が一緒に生きていくことについて考えるヒントをたくさん持っている人たちでもあると書きました。

ふたつの世界を行き来する人たちには、聞こえない子どもが生まれた聞こえる親も含まれます。この映画を見ることが、聞こえる世界と聞こえない世界を体験している人の声を聞く一つの機会になればいいなと思います。

また、今回厚生労働省は、この映画とタイアップして、「聞こえない人」と「聞こえる人」が共に生きていくときに欠かせない存在である「意思疎通支援者」についての普及啓発ポスターを作成しました。皆さんもポスターを見かけることがあるかと思います。

どうぞ、映画を見に行ってみてくださいね。

■「手話カフェ総集編」「兵庫県手話ハンドブック」をウェブブックで公開中です。スマホでもパソコンでも手軽に読めますので、ご活用ください！

[兵庫県／ウェブブック \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

兵庫県設置通訳者

【イベント】

④ 第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」へ兵庫県選手団を派遣します

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」が、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をスローガンに佐賀県で開催します。兵庫県からは選手 72 名を派遣します。

また、この「SAGA2024」に派遣する兵庫県選手団の士気高揚を図るため、結団式を開催します。

■大会について

◇開催日程 令和6年10月26日(土)～10月28日(月)

◇場 所 佐賀県(SAGA スタジアムほか)

◇選手人数 72名(個人競技61名、団体競技11名)

◇出場種目

個人競技:陸上競技、水泳、卓球(サウンドテーブルテニス含む)、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ、アーチェリー

団体競技:知的女子バレーボール

■結団式について

◇開催日程 令和6年10月15日(火)

◇場 所 兵庫県公館 大会議室

◇内 容 (予定)

選手・役員紹介、県旗授与、来賓紹介、選手代表決意表明 等

⑤ 県内各地で  マルシェが開催されます！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売会を実施しています。

10月は、次の日程で出店します！お近くへお越しの際は是非お立ち寄りください

8日(火) 11:00-15:00 コープデイズ神戸西

12日(土) 10:00-12:00 県立明石公園


14日(月祝) 10:00～16:00

やぶ市民交流広場(たじまユニバーサルデイ)

19(土)、20日(日) 9:30～15:00

明石公園千畳芝(第45回兵庫県民農林漁業祭)

23日(水) 11:30～13:30 兵庫県庁1号館中庭

⑥ ひょうご SDGs WEEKには、県庁で  (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

10月21日(月)～27日(日)のひょうごSDGsWEEKに合わせて、10月23日(水)11時30分～13時30分に兵庫県庁1号館中庭において、「第25回+NUKUMORI(プラスぬくもり)県庁マルシェ」を開催します。

兵庫県内の障害のある方が働く事業所で作られたお弁当、パン、焼菓子、野菜、雑貨などの商品を県内の障害福祉サービス事業所及び+NUKUMORI セレクトショップが販売します。

毎回多くの事業所が出店する人気のマルシェです。購入いただくことで、障害者の工賃向上に繋がりますので、皆様、ぜひお誘いあわせの上、ご来場ください。

⑦ 北播磨農福連携プラス！フェスティバルを開催します！

「兵庫県農福連携推進プラスモデル事業」※の取組みのなかで、“農福”について幅広く知っていただくとともに、農作物を食べたり農地に親しんもらったりすることなどを通して、地域活性化のために共に取り組んでいく機会とするため、地元のお祭りにあわせて、イベントを開催します。

当日は、県内で農福にとりくんでいる事業所によるマルシェの開催や地域のお子様に楽しんでいただける運びタイムトライアルやポン菓子・焼きいもの提供等を予定しております。

詳細は決定次第、県HP等でお知らせします。皆様のご来場をお待ちしております。

※兵庫県農福連携推進プラスモデル事業とは

厚生労働省の事業を活用し、今までの農業等と福祉の連携のみならず、観光業や商工業など地域振興も含め、農福連携を超えた取組を展開します。

日時:令和6年10月26日(土)

※コミセンいちばふれあいの祭典開催期間

場所:小野市 コミュニティーセンターいちば

- ⑧ ユニバーサルなアートマッチング障害者芸術作品(絵画)の展示
場所を拡大しています
-

兵庫県では、障害者芸術への理解促進や展示機会の拡充を図るため、障害者芸術作品を通じて「事業者」と「福祉作業所」とを繋ぐアートマッチングの取り組みを進めています。各地の店舗、施設で展示されますので、お近くにお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

【今後の展示予定】

○カフェモロゾフさんちか店

■場所 神戸市中央区三宮町1丁目7-1

(各線三宮駅すぐ さんちか3番街内)

■時期 10月上旬から片山工房の作品を展示します

【現在展示中の作品】

○芸妓カフェ「一糸(いと)」

■場所 神戸市北区有馬町 821(神鉄有馬温泉駅から徒歩 5分)

※土日営業、詳細は店舗までお問合せください

※地域活動支援センターひだまりの皆さんの絵手紙、スマイルずずらの松井絵美さんの作品が展示されています

○有馬きらり ロビー

■場所 神戸市北区有馬町池の尻 292-2

(神鉄有馬温泉駅より徒歩 5分)

※人権書道きらきらの藤原琉輝さんの作品が展示されています

「アートマッチング」事業についての詳細はこちらから(県 HP)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_0000000_09.html

⑨ ユニバーサル・アートギャラリーin 東播磨を開設します

障害者芸術への理解促進や展示機会の拡大を図るため、県の庁舎において障害者芸術作品の展示拡充を進めています。

今回、本庁2号館での展示に続き、県民局・県民センターで初めて東播磨県民局での障害者芸術作品の展示準備を進めています。

展示作品は、加古川市生まれのダウン症の書道家で神戸市を中心に国内外で活躍している、隅野由子(すみのゆうこ)さんの作品です。

今後も引き続き、神戸県民センターなど県庁舎への障害者芸術作品の展示拡充をすすめていきます。

【展示概要】

○兵庫県 東播磨県民局 1階ロビー

■場所 加古川市加古川町寺家町天神木 97-1
(JR 東加古川駅から徒歩 8 分)

■時期 隅野由子さんの作品を展示予定
(詳細は決定次第、県 HP に掲載します)

⑩ 障害者芸術作品巡回展(宝塚市、養父市、淡路市)

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っていただく機会をつくるため、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉サービス事業所等で制作された作品の展覧会を県内各地で開催します。ぜひご覧ください。(入場無料)

◇宝塚北サービスエリア クルサーホール

10月5日(土) 11時~17時

10月6日(日) 10時~15時

◇やぶ市民交流広場 展示室

10月8日(火)~14日(月祝) ※たじまユニバーサルウィーク

10時~17時(8日は12時開場、14日は15時閉場)

※14日(月祝)はたじまユニバーサルデイを開催中

◇淡路夢舞台国際会議場 連絡通路
(会議場からもホテル側からも入れます)
10月17日(木)～10月28日(月)
10時～17時

◇各地域での開催期間や場所はこちらから(県 HP)
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_0000000_09.html

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)
TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040
Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑪「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では三木市手をつなぐ育成会キャンパスの「キャンバスアート展～マイ・ムーブメント～」を開催します。

まだ設立して間もないですが、精力的に活動している団体です。一人ひとりの意思でありのままの自分を表現する場を大事にしており、ふだん皆さんがそれぞれのペースで楽しんで創作されている様子が目に浮かぶような空間になっています。どうぞご鑑賞ください。

◇「キャンバスアート展～マイ・ムーブメント～」

■日 時:10月1日(火)～12月27日(金) 10:00～18:00

※最終日は12:00閉場

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場 所:兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑫ 兵庫県立美術館「コレクション展Ⅱ」

【小企画】美術の中のかたち一手で見る造形

北川太郎 時のかたち

開催期間:2024年8月20日(火)~12月8日(日)

開催場所:兵庫県立美術館 常設展示室

「美術の中のかたち一手で見る造形」は、当館の前身である県立近代美術館時代から、開催を続けているシリーズ展です。34回目となる今回は、姫路市出身の彫刻家・北川太郎(きたがわ・たろう)の石彫作品を展示します。

■等身大から両手サイズまでのバリエーション豊かな石の作品を、見て触れて鑑賞できます。

■関連イベント

○学芸員によるギャラリートーク

10月26日(土)、11月16日(土)

各日11:00~11:30(受付開始15分前より)、定員20名

受付場所:1階改札付近

当日先着順、参加無料(11月16日(関西文化の日)以外は要観覧券)

○アーティストトーク

10月13日(日)15:00~16:00

展示室+レクチャールーム(定員30名)

当日先着順、参加無料

※詳細は当館 Web サイトにてお知らせします

○ゆっくり解説会 in Autumn(手話通訳・要約筆記付き解説会)

11月10日(日)13:30~14:30

レクチャールーム(定員 60 名)

当日先着順、参加無料 ※コレクション展無料日

○ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の土曜・日曜日 各日 13:00~13:30

当日先着順、参加無料(要観覧券)

■コレクション展Ⅱについては、障害者手帳等をお持ちの方とその介助の方1名は無料

■お問い合わせ

兵庫県立美術館

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

[TEL:078-262-1011](tel:078-262-1011) / FAX:078-262-0903

Email:museum@artm.pref.hyogo.jp

【お知らせ・募集】

⑬ パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE 夢プロジェクト 2024
FUN ラン&ウォーク参加者募集

今年で9回目となる「パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE 夢プロジェクト 2024」が開催されます。これにあわせて実施する、①障害の有無に関係なく参加できる FUN ラン&ウォーク、②車いすを利用されている方や、その他の障害のある方を対象にしたマラソン大会、③障害者と健常者でチームを組んで参加するユニバーサルリレーの参加者を募集しています。

なお、当日はボッチャやゴールボール、デフサッカー等のパラスポーツ体験会や、特別支援学校による野菜やお皿、クッキーなどを販売する青空市場も開催します。

ぜひ、みなさんご参加、ご来場ください。

■ 日時 令和6年11月3日(日) 10時~16時

■ 場所 しあわせの村(神戸市北区しあわせの村1-1)

■ 実施内容

(1) パラスポーツ体験会

場所: 芝生広場、体育館 等

内容: フライングディスク、ボッチャ、車いすバスケットボール、デフサッカー 等

※競技によって開催時間は異なります

(2) FUN ラン&ウォークイベント

・FUN ラン&ウォーク(約 1Km)当日参加可

・マラソン(約5Km)車いすの部、その他障害者の部

※事前申込必要(定員 各部 20 名)

・ユニバーサルリレー(約 5Km)

※事前申込必要(定員 30 組(2~5 人で 1 組))

(3) 青空市場 等

■ 申込先 マラソン・ユニバーサルリレーは事前申込要

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/um2024.html>

⑭ 第 16 回スイーツ甲子園を開催します！

障害福祉サービス事業所が製造する商品(菓子)のレベルアップと販路拡大を目指すコンテスト「スイーツ甲子園」を開催します。締切り間近です！是非、積極的なご参加をお待ちしております。

募集期間: 令和 6 年 8 月 21 日(水) ~ 10 月 4 日(金)

審査会: 令和 6 年 11 月 19 日(火)

参加条件:

県内の障害福祉サービス事業所であること。(就労継続支援 B 型・A 型事業所、工賃向上に取り組む生活介護事業所・地域活動支援センター)

*その他参加条件等はリンク先の募集要綱からご確認ください

応募先: [第 16 回ひょうごスイーツ甲子園のエントリー事業所の募集について](#)

⑮ 城崎温泉にてインターンシップ開催！

兵庫県を代表する観光地である城崎温泉において、障害のある方が旅館等で「おもてなし」を学び、普段体験することができない温泉地での業務を体験することで、職域を広げ、一般就労への移行を促進することを目的としたインターンシップ事業を行います。

■日 程：令和6年10月21日(月)～22日(火)

■受入先：城崎温泉旅館など

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL：078(341)7711（内線3036）

FAX: 078(362)9040

Mail: universal@pref.hyogo.lg.jp

■兵庫県ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/training.html>

⑯ 9月23日「手話言語の国際デー」のイベントが開催されました

先月号でお伝えしましたように、9月24日は「手話言語の国際デー」でした。「手話言語の権利を主張しよう！」という今年のテーマに沿って、県内各地でも公的施設等のブルーライトアップの他、さまざまなイベントがありました。

その中のひとつとして、神戸三宮東遊園地では兵庫県聴覚障害者協会により、「手話言語の国際デーを祝おう！2024～手話言語の権利を主張しよう～」というイベントが行われ、午後より、県立高等学校3校(姫路商業高等学校、鳴尾高等学校、高砂高等学校)の学生による手話パフォーマンス、手話をするサルのアイちゃんの猿回し、2025年デフリンピックの啓発映像上映などでたくさんの方が集まりました。

そして、世界ろう連盟のロゴカラーである「世界平和」を表す青色に世界各地をライトアップするプロジェクトに合わせて、日没後は兵庫県内でも姫路城や明石海峡大橋、モザイク観覧車、県立人と防災未来センターなど多くの施設が青い光に照らされました。

これからも、この日が「手話言語」や「ユニバーサル社会」について考えるきっかけとなり、県全体に広がっていくことを願っています。

⑰ 第2回及び第3回ユニバーサルなスポーツ施設検討会の開催

「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」により広がったパラスポーツへの理解などのレガシーと、HYOGO スポーツ新展開検討委員会からの①ハード・ソフト両面での現状調査の実施、②圏域・市町域でのインクルーシブなパラスポーツ拠点づくりなどの提言を踏まえ、スポーツ施設の一層のユニバーサルデザイン化を目指し、「ユニバーサルなスポーツ施設検討会」を8月に設置しました。

この検討会では、①県内スポーツ施設等へのバリアフリー化、障害者の利用状況等のアンケート結果を踏まえた論点整理、②論点整理及びスポーツ施設の現地視察から見えたユニバーサルなスポーツ施設としての課題整理、最適な施設のあり方の方向性提示、支援策の検討を行うこととしています。

このたび第2回及び第3回の検討会(現地視察・意見交換会)を実施しました。次回は10月に実施予定です。

◇ 第2回詳細

■日 時:9月11日(水)9:00~15:30

■場 所:①神戸市立磯上体育館(神戸市中央区)
②神戸市立市民福祉スポーツセンター(神戸市中央区)
③コナミスポーツクラブ三田(三田市)

■参加者:委員 10名

内訳 (有識者2名、障害者スポーツ振興団体1名、障害者団体3名、パラアスリート3名、施設関係者1名(代理出席2名))

■主な委員発言

①神戸市立磯上体育館

- ・最新の施設で、UD化された更衣室・トイレ設備などこういった配慮は非常に大事、どんどん広がってほしいが、デザイン性が優先されたのか分かりにくい案内表示もあった
- ・細かい部分の配慮(低い位置のボタンのある自販機、音声ガイド)があればもっとよい施設になるのではないかと

②神戸市立市民福祉スポーツセンター

- ・施設や職員に障害者の利用に理解があり素晴らしいが、EVが車いす利用者には少し狭かった
- ・障害者向けの水泳講座は初心者向けとなっており、競技性を重視した上のクラスもあればなおよい

③コナミスポーツクラブ三田

- ・車いす利用者が1人で利用するには厳しい。面談を通したサポートがあって何とか利用可能だと思う
- ・受付スタッフの対応は親切で相談しやすい体制が伺えた。パラスポーツの指導員がいればありがたい
- ・館内の案内表示が視覚障害者にも分かりやすい表示だった

◇ 第3回詳細

■日 時:9月18日(水)13:30~16:00

■場 所:兵庫県立障害者スポーツ交流館(神戸市西区)

■参加者:委員9名(1名欠席)

内訳 (有識者2名、障害者スポーツ振興団体1名、障害者団体3名、パラアスリート2名、施設関係者1名(代理出席1名))

■主な委員発言

- ・トイレの問題は非常に大事。障害者優先の施設ということもありトイレや更衣室などスペースも広く、障害者の方が利用するのに非常に使い勝手のよい施設
- ・指導員には利用者とぜひ一緒にプレーしてほしい。稼働率が高い現状を考えると現在凍結中の新しいトレーニングセンターをぜひ作ってほしい
- ・施設整備の際には、当事者目線、利用する方の意見を聴くことが大事

◇ 今後のスケジュール

第4回(10月予定)、第5回(3月予定)

⑱ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまった子ども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑩ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

⑳ 視覚障害者 スマイルサポート講習会 参加者募集のご案内

★支援者の方には、より安全な誘導の仕方を学んでいただきます。

★視覚障害者の方には、より安全な誘導のされ方を学んでいただきます。

視覚障害者が外出した時、様々なシーンで困っています。そんな時、皆様方に支援をしていただければ「安心」「安全」の確保ができます。しかし、間違った支援をされると、それは一転して「恐怖」となります。視覚障害者について、正しい理解と、安全な支援法を学んでいただき、私たちが困った時にあたたかい声をかけていただき、安心できる支援をしていただける社会になって欲しいと願っています。

★当事者の方・ご家族・友人、医療・福祉・介護・行政等の従事者の方、同行援護従事者の方、その他関心のある方、皆様方のご参加お待ちしております。

◆日時:令和6年10月20日(日)10:00~15:30(受付9:30より)

◆会場:神戸市立東部在宅障害者福祉センター 2F多目的ホール
神戸市灘区岩屋北町6-1-4
(JR灘駅南隣接、阪神岩屋駅北へ徒歩3分)

◆主催:眼の会

◆共催:神戸センチュリーライオンズクラブ

◆講師:山口 規子氏(歩行訓練士) 瀧上 正寛氏(歩行訓練士)

◆参加費:無料

◆定員:30名(要申し込み・先着順)

◆申込締切日:10月10日(但し、定数となり次第締め切りとします。)

【注意事項】

◆当日午前7時時点で、阪神間に防風・大雨洪水警報が発令中でしたら、中止とします。

【お願い】

- ・アイマスクを各自ご持参ください。(視覚障害者は除く)
- ・動きやすい服装でご参加下さい。

■お問い合わせ・申し込み先

眼の会:担当 榊原(さかきばら)

TEL/FAX:078-921-5489(神戸真鍼道治療室内)

Eメール:bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp

神戸市社会福祉協議会フェスピック助成事業

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
